

令和元年度9月補正予算（第1号）における主な事業

〔新〕は新規事業

震災分

（補正予算額：5,973百万円）

○「安全」の確保

《防災のまちづくり》

- ・ 地域連携道路整備事業費 1,540百万円【補正後現計8,534百万円】〔県土整備部〕
まちづくりの進捗等による連携道路の整備に要する経費
- ・ 津波危機管理対策緊急事業費 393百万円【補正後現計4,762百万円】〔県土整備部〕
水門・陸閘の遠隔化などの海岸保全施設の整備に要する経費

《交通ネットワーク》

- ・ 道路計画調査費 14百万円【補正後現計69百万円】〔県土整備部〕
宮古盛岡横断道路（国道106号）の整備計画検討に要する経費
- ・ 直轄道路事業費負担金 490百万円【補正後現計27,466百万円】〔県土整備部〕
国が実施する復興道路等の整備に要する経費の一部を負担

○「なりわい」の再生

《水産業・農林業》

- ・ 海岸高潮対策事業費 114百万円【補正後現計6,879百万円】〔農林水産部〕
海岸保全施設の建設工事等に要する経費
- ・ 漁業集落防災機能強化事業費 236百万円【補正後現計1,384百万円】〔農林水産部〕
市町村が実施する地盤嵩上げ、集落道工事等に要する経費

《観光業》

- ・ 観光施設機能強化事業費 46百万円〔商工労働観光部〕
大震災津波で被災した船越家族旅行村の流失区域（水辺公園等）再整備に要する経費

通常分

(補正予算額：14,588百万円)

- ・ 総合計画推進費 16百万円【補正後現計40百万円】〔政策地域部〕
いわて県民計画（2019～2028）の周知、認知度向上のための県民フォーラム開催等情報発信に要する経費
- ・ 国際交流センター管理運営費 13百万円【補正後現計31百万円】〔政策地域部〕
いわて外国人県民相談・支援センターの管理及び相談業務等の運営に要する経費
- 〔新〕・ 科学技術イノベーション活用推進費 7百万円〔政策地域部〕
科学技術イノベーションを活用した地域社会課題解決に向けた取組の推進に要する経費
- 〔新〕・ 特定被災地域復興支援特別交付金 11百万円〔政策地域部〕
平成28年台風第10号に係る災害復旧対策に多額の費用を要する宮古市の早期復興を支援
- ・ 地域医療情報発信事業費 13百万円【補正後現計19百万円】〔保健福祉部〕
医師少数県の連携体制の構築、国への提言及び全国に向けた情報発信に要する経費
- ・ 保育対策総合支援事業費 4百万円【補正後現計38百万円】〔保健福祉部〕
私立保育所等の空調（冷房）設備の新規設置に要する経費を補助
- 〔新〕・ 東北デスティネーションキャンペーン事業費 2百万円〔商工労働観光部〕
令和3年4月から9月まで開催する「東北デスティネーションキャンペーン」の実施に向け、東北6県連携事業の実施等に要する経費
- ・ いわて型野菜トップモデル産地創造事業費 12百万円【補正後現計699百万円】〔農林水産部〕
新たな野菜団地を創造し、農家所得の向上を図るため、高収益な野菜の作付を拡大する取組を支援するための経費

(通常分のうち公共事業費補正予算額 3,616百万円)

○防災・減災、国土強靱化のための緊急対策等による国庫内示の増等に伴う公共事業費の増

- ・ 畜産基盤再編総合整備事業費 117百万円【補正後現計509百万円】〔農林水産部〕
担い手育成を通じた畜産構造の確立を図るための飼料基盤や施設整備等に要する経費
- ・ 経営体育成基盤整備事業費 110百万円【補正後現計2,732百万円】〔農林水産部〕
水田の大区画化や排水改良などの生産基盤の整備と担い手への農地利用集積の一体的推進に要する経費
- ・ 森林整備事業費補助 140百万円【補正後現計633百万円】〔農林水産部〕
市町村や森林組合等が行う再造林や間伐等の森林整備に要する経費を補助
- ・ 道路環境改善事業費 893百万円【補正後現計7,981百万円】〔県土整備部〕
道路の災害防除、交通安全施設整備、防雪・凍雪害防止などの道路環境の改善に要する経費
- ・ 地域連携道路整備事業費 1,287百万円【補正後現計5,861百万円】〔県土整備部〕
現道の拡幅、線形の改良、バイパス建設などの道路整備の実施に要する経費
- ・ 砂防事業費 469百万円【補正後現計1,128百万円】〔県土整備部〕
土砂災害発生防止のための砂防堰堤等の整備に要する経費
- ・ 急傾斜地崩壊対策事業費 114百万円【補正後現計484百万円】〔県土整備部〕
急傾斜地崩壊防止のための擁壁等の整備に要する経費